

Cisco License Central(CLC)でスマートアカウントを作成するには、2番目のチェックボックスをオンにします。

はじめに

次の手順では、Cisco License Central(CLC)でスマートアカウントを作成する方法について説明します。

ビデオ

このコンテンツの目的は、教育用または情報用の情報を共有することです。ビデオを見るか、以下のコンテンツを読むかを選択できます。どちらも同じ内容であるため、好きな形式で自由に操作できます。

前提条件

開始する前に、次の点を確認してください。

- アクティブなCisco.comアカウント
- Cisco License Centralにアクセスするユーザは、次のうち少なくとも1つを持っている必要があります。
 - スマートアカウントユーザ/管理者/ビューア
 - 仮想アカウントユーザー/管理者/ビューア

手順

ステップ1:[Cisco Software Central](#)に移動し、Cisco.comクレデンシャルでログインします。

ステップ2:Cisco License CentralセクションのAccess Cisco License Centralをクリックします。

ステップ3:左のメニューバーに移動します。スマートアカウント名をクリックし、スマートアカウントの下スマートおよび仮想アカウントアクセスをクリックします。

ステップ4:Access Directoryダッシュボードで、ユーザはスマートアカウントがすでに存在しているかどうかを確認できます。



注：

- ディレクトリレビューには、電子メールのdomain=Smart Account Domainであるスマ
-

ートアカウントと、ユーザがメンバーであるスマートアカウントが表示されます。制限されたSAルールが適用されます。

- これにより、スマートアカウントを複製する必要がなくなります。ユーザは既存のスマートアカウントへのアクセスを要求できます。
 - スマートアカウント管理者の電子メールアドレスを表示し、電子メールクライアントを介してスマートアカウントへのアクセス権を取得するように連絡します。
 - SAの現在のステータスを表示します。

ステップ5：右上隅にあるスマートアカウントの作成をクリックします。

ステップ6：スマートアカウントの作成セクションで、スマートアカウントの詳細を入力します。

- スマートアカウント名。
- スマートアカウントドメイン –
 - デフォルトのユーザードメインが表示されます。
 - 編集：新しいドメインIDを作成するには、要求されたスマートアカウント名に従って入力します。
- 承認者へのメモ。
- 本社：本社を変更するには、変更リンクをクリックします。
 - CLCがHQの変更ポップアップを開きます。
 - 一致するアドレスがない場合、ユーザはadd a HQ Addressをクリックして新しいHQアドレスを作成できます。
- スマートアカウント検索の可視性：
 - 無制限：可視性が無制限のスマートアカウントと仮想アカウントは、Cisco License CentralおよびCommerce Ordering Toolのスマートアカウントと仮想アカウントセレクトで検索およびリストされます。
 - 制限付き：可視性が制限されたスマートアカウントおよび仮想アカウントは、シスコポータルで検索したり、スマートアカウントセレクトまたは仮想アカウントセレクトに表示したりすることはできません。注文、デバイス、ライセンス、契約、またはサブスクリプションを制限付きスマートアカウントまたは仮想アカウントに割り当てるには、ユーザは正確なスマートアカウント名または仮想アカウント名を指定する必要があります

ステップ7：ユーザが[アカウントの作成]をクリックします。

ステップ8：ユーザは保留中のスマートアカウント情報ダッシュボードに移動します。[Close] をクリックします。

ステップの結果：ヘッダーメッセージ：スマートアカウントのリクエストは承認待ちです。スマートアカウントの承認は保留中です。確認の電子メールが送信され、会社名の管理者がリクエストを確認します。

ステップ9：ユーザは、要求されたスマートアカウントが保留中ステータスとしてリストされているダイレクトリページに戻ります。



注：

- トップレベルドメイン(TLD)が部分的に一致し、そのTLDにアクティブなスマートアカウントが存在しない場合の自動アカウントアクティベーション。
- 同じプロセスに従ってSMBアカウントを作成できます。
- SMBアカウントを標準スマートアカウントに変換するには、プロフィールを更新する必要があります。ドメインの不一致にはシスコのサポートが必要です。
- スマートアカウントを作成するには、次のサイトにアクセスしてください。[スマートアカウントの作成方法](#)

トラブルシューティング

1. [Cisco License Central\(CLC\)でスマートアカウントおよび仮想アカウントアクセスリクエストを承認または拒否する方法](#)
2. [Cisco License Central\(CLC\)でスマートアカウント、仮想アカウント階層ディレクトリ、および管理者の連絡先を表示するにはどうすればよいですか。](#)

このドキュメントで説明されているプロセス中に問題が発生した場合は、[Support Case Manager\(SCM\)](#)でサービスリクエストをオープンしてください。

このドキュメントの内容についてのフィードバックは、[ここ](#)を参照してください。

外部のお客様/パートナー様専用：これらの手順は、お客様/パートナー様が問題を解決するためのアクションを自ら実行する際に役立ちます。お客様やパートナーの指示で問題が発生した場合は、ライセンスサポート(<https://www.cisco.com/go/scm>)でサービスリクエストをオープンして解決してください。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。